

もみじ太鼓

平成 26 年度
京都市立高雄中学校 学校だより
3月5日号



平成 26 年度の仕上げを！

4月から11ヵ月が過ぎ、3月で平成26年度が終了します。生徒たちは、学習や行事の中で様々なことを学び、吸収してきました。

1年生は入学後、小学校と異なり10名の教科担当の先生から学ぶようになり、戸惑った人もいたのではないのでしょうか。また、縦割りのフレンドリー活動では、先輩に引っぱってもらって学校祭などを経験しました。いよいよ4月からは後輩が入学してきます。先輩として後輩に教えてあげてほしいと思います。

2年生は中学校に慣れて、この1年間、先輩に追いつけ・追い越せという気持ちで、3年生から様々なノウハウを吸収し、生徒会も引き継ぎました。また、チャレンジ体験を通して、社会に目を向けることもできました。4月からは最上級生として学校の中心としてしっかりと後輩たちをリードして中学校を支えて下さい。

3年生はこれまでよく学校をまとめてくれました。フレンドリー活動では、最上級生として各班のみんなを導いてくれました。そして、最後の仕上げとして、自分の進路を決定する時期に入っています。15名の3年生全員が進路を決定してくれるまで、あと少しです。私立高校、公立前期の試験が終わり、明日6日には公立中期選抜が行われます。今まで高雄中学校で学習したことをすべて出し切りたいと思います。教職員一同、皆さんの希望がかなうよう祈っています。（学校長）



後期学校評価の結果

1月末に学校評価のアンケートをお願い致しました。ご協力いただき、ありがとうございました。7月の前期学校評価と今回の学校評価を比較することによって、高雄中学校の平成26年度の教育活動の振り返り・見直しを図り、来年度の教育活動の課題と目標を明らかにしました。前期と同様、保護者・生徒・教職員の三者のアンケートを取りましたが、紙面の都合上、保護者アンケートの結果を裏面に示します。



学習面が前期と比べると、ニーズ度はまだ高い数値ではありますが、値は下がりつつあり、ある一定の成果が出てきていると言えます。全国学力学習状況調査や学習確認プログラム等の結果を見ていると、1年生はまだまだ成果が表れていません。そこでⅢ期から1年生には週末学習の取組を進めています。家庭学習については、生徒たちは週末学習などの取組を通して、前期よりも家庭で学習することが多くなったと感じているようです。けれども保護者の皆さまからはまだまだ不十分であると見られていることがわかりました。来年度は各学年でいっそうの取組を継続・充実していく必要があると考えています。また、気になることのひとつは、保護者・生徒ともに、「学校は親身になって相談に応じてくれる」の質問項目でニーズ度が上昇しており、教職員として、これまでの取組について振り返る必要があると考えています。生活面で目立つ点は、保護者・生徒・教職員のどのアンケートでも、正しい言葉遣いがありすぎていないという結果になっており、これから意識的に指導していく必要性を感じています。また、生徒たちは、自分が努力したこと・頑張ったことを、保護者や教職員等の大人から認められることを期待しています。認められればもっと努力して成長しようという気持ちになれます。保護者・地域の皆様のご協力を得て、「ほめて伸ばす」を実践していきたいと考えています。

【3月の予定】

2日(月) 各種委員会

5日(木) 3年生公立中期選抜事前指導(4時間目)

6日(金) 公立中期選抜、スクールカウンセラー・図書支援員来校

9日(月) 球技大会(3・4時間目)

11日(水) 3年校外学習、3年生を送る会リハール

12日(木) 卒業式予行(1時間目)

3年生を送る会(2・3時間目)特活室にて

13日(金) 第68回卒業証書授与式

スクールカウンセラー来校、図書支援員来校

16日(月) 公立中期選抜発表

19日(木) ALT来校

20日(金) 平成26年度修了式(4時間目)

小学校卒業式

31日(火) 離任式(9:00～)特活室にて

4月7日(火)10:00 入学式

H26 保護者アンケートより

	質問項目	前期			後期		
		重要度	実現度	ニーズ度	重要度	実現度	ニーズ度
1	学校の教育方針や教育活動等の情報が、各たよりや学校ホームページ等でわかる。	6	5.2	16.8	6	5.2	16.8
2	学校の様子や連絡が、子どもたちを通して、家庭に正しく伝わっている。	6.4	5	19.2	6.3	4.6	21.4
3	子どもたちは楽しく学校へ通っている。	6.8	5.4	17.7	6.9	5.2	19.3
4	学校は不審者や災害、通学路等に対して、安全対策を行っている。	6.8	4.5	23.8	6.8	4.8	21.8
5	学校では、美化活動や校内の整理整頓が心がけられている。	6.5	5.1	18.9	6.6	5.4	17.2
6	子どもは、授業がわかりやすいと言っている。	6.9	4.5	24.2	6.8	4.5	23.8
7	子どもは、意欲的に授業に取り組んでいる。	6.4	4.5	22.4	6.7	4.4	24.1
8	子ども一人一人が大切にされた授業が行われている。	6.5	4.3	24.1	6.6	4.7	21.8
9	子どもには、学校で学習してきたことが身についてきている。	6.3	3.9	25.8	6.5	4.5	22.8
10	子どもは、家庭で自主的に学習をするようになってきた。	6.6	4.1	25.7	6.6	3.7	28.4
11	学校は、生徒の学力を適切に評価している。	6.7	4.9	20.8	6.2	5	18.6
12	学校は、生徒の学習面での努力を適切に評価している。	6.8	4.9	21.1	6.2	4.8	19.8
13	観点別評価や評定は、学習目標がどのくらい達成できているかを表しているものがわかる。	6.6	5	19.8	6.1	4.9	18.9
14	学校は子どものよいところを認め、適切に評価している。	6.7	5.3	18.1	6.2	4.9	19.2
15	学校は子どもの間違った行動を適切に注意している。	6.7	5.1	19.4	6.3	4.6	21.4
16	学校は学校生活のきまりや約束を守るように指導している。	6.6	5.4	17.2	6.2	4.9	19.2
17	学校は、親身になって子どもの相談に応じている。	6.3	5.1	18.3	6.2	4.4	22.3
18	学校は、親身になって保護者の相談に適切に対応し、相互の信頼関係づくりに向け努力している。	6.6	5	19.8	6.1	4.5	21.4
19	子どもは、学級やクラブリーダー活動を通して、信頼関係や役割分担の大切さなど社会性が身につけてきた。	6.5	5.1	18.9	6.1	4.9	18.9
20	子どもは、挨拶や正しい言葉遣いが身につけている。	6.7	5	20.1	6.2	4.4	22.3
21	家庭は子育ての役割を果たし、学校に協力している。	6.5	5	19.5	6.2	4.6	21.1
22	学校・家庭・地域が協働し、子どもたちの教育にあたっている。	6.5	4.4	23.4	5.9	4.4	21.2

重要度・実現度は、四択の(とても、やや、あまり、ない)を(7・5・3・1)で数値化し、平均値を求めたものが上の表です。

$$\text{ニーズ度} = \text{重要度} \times (8 - \text{実現度}) \quad \text{の式で算出}$$

重要なのに、実現できていないものほどニーズ度が大きくなります (最大値は49)。実現できている場合は、実現度が高くなるので、ニーズ度が小さくなります。